IYEO News Avenue

News Letter
VOL. 48
WINTER 2022
季刊誌

～遥かなる海を越えて～

特定非営利活動法人 青少年異文化交流推進協会

Intercultural Youth Exchange Organization(NPO)

Hiroshima Fukuyama Sapporo Sendai Chiba Fukuoka Perth Brisbane Wellington

一般社団法人海外留学協議会 正会員

【TOPICS】

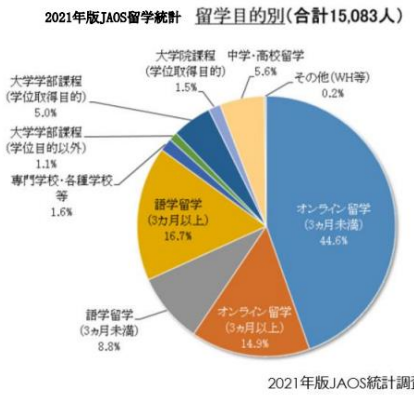
＊海外留学 2021-2022年の動向とこれから
＊アメリカ高校交換留学AYA）－ただいま！
＊日本高校留学（AYJ)－3年ぶりの参加者が到着
＊情報－THE世界大学ランキング2023
＊アメリカ大学奨学金留学 参加者からの近況報告＆卒業報告
＊カナダ公立高校留学（AYC）－卒業しました！
＊コラム-最新 日本のグローバル政策
＊IYEO新連絡カウンター紹介
＊連載ー世界のお祭り／祝日－メキシコ
＊活動報告＆予定・お知らせ

いつ？
どこに？

まだまだコロナ禍？ 2021－2022年海外留学の動向とこれから

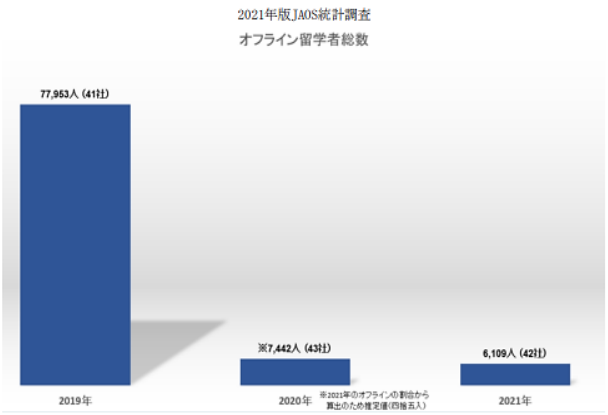
今年も残すところ約1ヶ月、2020年初めに新型コロナのパンデミックが発生してから3年近く経ちました。海外留学を取り巻く状況としては、2021年末までは一部の長期留学・進学留学を除き渡航を延期したり、取り止めるケースが多く、日本の大学からの派遣留学も中止が続いていましたが、2022年は海外留学が「少し前進した1年」「復活の兆しが見えた年」と言えるのではないかと思います。各国が少しずつ、段階的に入国規制を緩和し、それに連れて2021年後半からIYEO各デスクでも「夏休みに短期留学したい」「海外の大学に進学したい」という問い合わせ、相談が一気に活発になりました。海外留学について前向きな相談が増えつつあった今年6月、IYEOが正会員となっている一般社団法人海外留学協議会（JAOS・留学事業の健全な発展と国内の留学啓蒙を目的として、民間の留学事業者や海外政府機関等の 66団体で構成されている）が、2021年の留学生統計調査の結果を発表しました。

◆2021年JAOS留学生統計調査結果
2022年 2月にJAOS会員である留学事業者42社を対象に日本人の留学生数の調査、『海外留学協議会（JAOS）による日本人留学生数調査』を実施しました。その結果、JAOS加盟の留学事業者42社からの2021年の年間留学生数は15,083人（オンライン留学含む）であり、オンライン留学数が現地に渡航する従来型の留学（オフライン留学）数を大きく上回っていたことが明らかになりました。



＊参考添付：留学渡航国別の日本人留学生数「海外留学協議会（JAOS）による2021年版日本人留学生調査」

この調査から、コロナ禍2年目の大きな特徴はオンライン留学が注目を集めたこと、合わせて、オンラインによる可能性に気づいた、目覚めた年という印象を受けます。



＊参考添付：留学渡航国別の日本人留学生数「海外留学協議会（JAOS）による2021年版日本人留学生調査」

コロナ禍3年目の2022年は、高校において本格的に探究学習がスタート。指示を待つのではなく、自分で考える課題解決型人材の育成が求められています。一般社団法人日本経済団体連合会 2018「高等教育に関するアンケート結果」 でも文系理系問わず、学生に求める能力として、「主体性」や「実行力」、「課題設定・解決能力」が上位に挙げられていることからも、この能力をもつ人材を育成することが急務であることがわかります。この探究学習開始の動きを受けて、海外留学を視野に入れる生徒／学生、保護者や推奨する高校・大学も増えてきており、IYEOで行ったオンライン説明会では日本全国からの参加がありました。
また、2022年に入ってからはオンライン留学よりもオフライン留学、実際に渡航する海外留学に再度シフトしている感があります。実際、海外のいくつかの語学学校からは「オンラインコースは、2022年12月で終了する」という通知も届いており、2023年はオンライン留学という選択肢がどの程度残るのか気になるところです。現状からみて、従来型の海外留学は今後2019年の状況に近づくことが予想されますが、とは言え、新型コロナの完全終息にはまだ至らず、各国の入国規制などに変更がないか、予定通り生徒／学生が出発できるのか、日々の確認作業は続きます。

アメリカ大学奨学金留学・参加者からのお便り 近況報告＆卒業報告！

恐竜にしっかり関われた1年！でした

大久保穂香さん(広島デスク)
@ Winona State University

広島デスクの皆さん
Winona State University に在学中の大久保です。この1年の報告をしようと思います。

【成績について】
1つのクラスでBを取ってしまいオールAを逃してしまいました。そのクラスが私の専攻のGeoscience だったこともあり、あの時もう少し勉強しておけば、、など沢山後悔しましたが、もう取らないように気を引き締める良いきっかけだったと思うことにしました。出来たら卒業前にもう一度そのクラスを受け直そうかなとも考えています。

【友人関係】
前回帰国した時には友達が全然出来なかったとIYEO広島デスクで話したのを覚えています。しかし、この1年で沢山友達を作ることに成功しました！親友と呼べるほどの信頼できる友達にも出会い、シカゴへ旅行したり、初めの学期と比べて大学生活を謳歌できたように思います。
【恐竜について】
この1年では恐竜にしっかり関われました。まず、秋学期に受けた恐竜の授業は教授のクイズがとんでもなく意地悪なことを除いて、とても楽しい時間でした。

春学期には、私の作業スペースを教授が研究室に用意してくださり、化石クリーニングに挑戦することが出来ました。まだ完了していないので秋学期に再開するのが楽しみです。
そこでわかったのは化石クリーニングに必要なbe patient が私はとても苦手なことです。教授にも「君は1番我慢強さがない古生物学者だね。」と言われてしまいました。その場では笑いましたが、とても悔しいのでどうにかして克服できるように頑張ります。
さらにこの夏休みではNorth Dakota へ行き、1週間の化石発掘キャンプに参加しました。私の教授がそのキャンプを主催しているグループのメンバーなので、キャンプの間も授業のような感じで沢山学ぶことができました。こんな教授のいる大学を選べて私はとても幸運だなと思います。

また、同じような恐竜を愛する人達との出会いはとても貴重でした。同じくWSUから来ていた生徒とも仲良くなり、一緒に研究室で作業するのが楽しみです。
このキャンプを通して私は本当に恐竜が好きなんだということを実感しました。私は虫と熱に弱いというキャンプに向いていない性質を持っていますが、想像以上に1週間を楽しめました。その後の日常がつまらないなと思えるほどでした笑。

【仕事について】
学校の許可を得て、この夏休みから大学のこども園でオフィスアシスタント兼 toddler の先生のアルバイトを始めました。まだ初めて2ヶ月ですが子供たちはみんな可愛いし、先生達は全員素敵で最高の職場です。

【次学期について】
次の学期ではPublic Speaking, 2つのGeoscience, General Physics の15単位をとる予定です。Geoscience のクラス両方とphysics でそれぞれ2時間のlab授業が週3の授業とは別であるのでスケジュールはぎっしりしています。勉強と仕事と化石と友達の4つを両立して、さらに充実したアメリカでの留学生活を目指します！

【その他】
大学の奨学金のために作った私の1日のブログ がWSU International Office のInstagramで公開されています。もし時間があったら見てみてください！
https://www.instagram.com/tv/Cd9FuzvFy4e/?igshid=YmMyMTA2M2Y=

良くも悪くも記憶に残るアカデミックイヤーでした！

山本優斗さん(広島デスク)
@ University of Wisconsin Superior

ご無沙汰しております。Fall 2021 からUniversity of Wisconsin Superior に在学中の山本優斗です。

日本はもう暑くなり始めたと聞きますが、いかがお過ごしでしょうか。ここSuperiorは15℃を超える日が続いて極寒の冬と比べて過ごしやすくなりました。

アカデミックイヤー1年目が終わったので、報告をしたいと思います。渡米してから今まで、本当にあっという間でした。

僕はアメリカ生活最初のFall2021はGPA 3.07という大変残念な結果に終わってしまい、報告することができませんでした。ESL以外のクラスは聞き取れず、特に数学は本当に難しかったです。当初、(Lecture を1つ、数学は簡単、あとはESL)と、完璧にクラスを組んだつもりでしたが、このMATHがCalculusで、さらにこの範囲は高校で触れたことがなかったため、C-に終わってしまいました。そんな結果がとても悔しく、そして恥ずかしく、GPAが4.0に上がれば報告しようと意気込んで臨んだSpring 2022は先ほど結果が出て、GPA 3.66でした。僕なりに＋CAPの教えから全力で勉強しましたが、4.0には届かず、4.0というのがどれほどすごいものかを痛感しました。

CAPとは…
IYEO提供・College Application Program の略で、アメリカ大学奨学金留学候補者を対象とした長期トレーニングです。CAP受講生の大学卒業率は、過去20年にわたり95%以上！！詳細は、IYEO本部、各地相談デスクまでお問合せください。

僕はこの学期(Spring 2022)でAは2つしか取れなかったのですが、どちらもメジャーのコースで、セメスターの間ずっとモチベーションをキープすることができました。加えて英語が格段に聞けるようになり、この学期を通しても教授の話を聞き逃すことはほとんどなかったです。CAPで学んだことは、2022 Springからようやく発揮できたと感じています。授業で発言することは徹底し、最初に意見を出すことも多いです。Economics, Businessなどのメジャーのコースは本当に面白く、来学期はそれらが多めなので大変にもなると思いますが、楽しみです。

学業以外では、近くのUniversity of Minnesota Duluthにも仲の良い友達ができ、よく遊びに行きます。冬休み明けに新入生のOrientation Leaderの仕事をしたのですが、同僚の半数以上がコロナにかかり、1人当たり予定の2倍以上の仕事をすることになりました。英語でも臨機応変に対応できたことはとても嬉しかったし、やり遂げたことは自信につながりました。さらにそのことが評価されてFall 2022でもOrientation Leaderにしてもらうことが決まりました。

学期中は精神的に大変だったり、寝不足で体調を崩したりもありましたが、FallもSpringも良くも悪くも記憶に残るセメスターでした。
この夏は寮にステイし、On Campusの仕事をしながらここでできた友達とたくさん遊び、運転免許を取り、そしてこの一年で感じたWriting力の低さを改善するために、英語の座学にも取り組みたいと思っています。書きたいことが多すぎて、とても長い文章になってしまい申し訳ありません。Sophomore Yearの来学期、良い報告ができるように全力で頑張ります！皆さんもお身体にお気をつけてお過ごしください。

アメリカ
大学奨学金留学

「返済不要の奨学金」で
米国大学への進学を応援！！

将来はスポーツ関係の仕事に！メジャーを変更！

中野有二郎さん（広島デスク）
@ Winona State University

こんにちは！
現在Winona State Universityに通っているユージンリーこと中野有二郎です。現在僕は夏休みの為、日本に帰国し久しぶりの日本を満喫しています！
もっと早く連絡をしたかったのですが、すべてのクラスの最終成績がわかり次第連絡をさせていただこうかなと思っていました。しかしあまりにも長すぎる為待ち切れずに連絡させていただきました。(通常ならすべてのクラスの成績がこの時点でわからないといけないのですが、さすがアメリカの大学です笑)。
今学期は5教科(Chinese・Physics・Skiing・History of Medicine and Drug・Public Speaking)15単位を取りすべてのクラスでAを取ることができそうです。(Public Speaking は、成績が出ていませんが現段階で95%なのでAは取れると思います。)

今学期はメジャーのクラスを取らず、すべてのクラスをジェネラルのクラスにしたので内容はあまり難しくなかったですが、アサイメントの量が多く、毎学期同様勉強から逃げることはできませんでした(笑)。今回すべてジェネラルのクラスにしたのは、次のセメスターからメジャーを変えトランスファーをするからです。前回の帰国の際に少しお話させていただきましたが、Sports Management に興味を持ち始め、将来もスポーツ関係の仕事に就きたいと思いメジャーの変更、トランスファーを決心しました。
University of Minnesota Twins-City, University of Wisconsin La crosse(UWL) に出願し、両校から合格を貰うことができました！GPAをキープしていてよかったです！特に、UWLからは僕のGPAやBackground (けん玉やWinona での学校生活)をすごく評価していただき、留学生がもらえる奨学金+副大学総長奨学金という追加の奨学金のオファーがあったことから、UWL行くことを決めました。

学校生活でもジャパンクラブのプレジデントとして他のアジア系クラブ(Hmong american Club やAsian Club やChinese Club)などとAsian Cluture Fair と言う大きいイベントを共同開催したり、International Clubのイベント主催を手伝うなど、勉強面以外でもすごく楽しく成長することができました。この経験を活かし、新しい大学でも何か大きなイベントを開催できるといいなと思います。週末は友達とスキーに行ったり、春休みに他の州に行くなど楽しい時間も多く、一日も退屈な日はありませんでした！また、けん玉の活動にも参加するなど本当に今の生活が楽しくて仕方がありません！
もちろん、大変な事や問題が起こることもありますが一つずつ冷静に対処し、今のところ大きな問題はありません。こうした充実した日々が送れているのもIYEO広島デスクの皆様の教えがあるからこそだと思います。本当にありがとうございます。また、この夏に皆様にお会いできることを本当に楽しみにしています。

卒業報告！
私の留学は「自分のことを好きになるために必要な経験」でした！

永山果蓮直樹さん（広島デスク）
@ Minnesota State University Moorhead

IYEO広島デスクの皆さん、お久しぶりです。
Minnesota State University Moorhead に通っていた永山果蓮です。みなさんお変わりなく、お元気でお過ごしでしょうか？

2021年12月、無事大学を卒業しました！
コロナの影響もあり、実際には2年ほどのキャンパス生活でしたが、3年半を駆け抜けました！

私の留学生活は、決して楽しいことばかりではありませんでした。むしろ、辛いことや打ちのめされたことばかりです。カルチャーショックや差別。自分の理想と自分がかけ離れていることで塞ぎ込んだ時もありました。しかし、最初のセメスター後にIYEO広島デスクあて送ったメールの通り、「過ぎてしまえば全て笑い話」に昇華できた留学生活だったと思います！留学前や留学中、自分の判断基準の多くが「人と比べてできているか否か」でした。
人よりできていれば安心して、人よりできていないと焦り落ち込んで…、そんなことの繰り返しでしたが、自由な国アメリカで過ごしていくうちに、段々と自分に自信やゆとりができました。「私がどうしていきたいか」「私がどれだけ成長してきたか」「どんな自分になりたいか」この部分にフォーカスすることが多くなり、前より生きやすくなり、自分自身が留学を通して成長したな、と実感しました！
また、大学生活を通して、たくさんの素晴らしい人たちに出会うことができました。友人として、教授として、職場の人として、国籍や人種関係なく、尊敬しあえる人たちに出会えたのは、一生の宝物です。

3月から世界的ファストファッションの会社で新しいキャリアをスタートします。春からは学生ではなく、1人の大人として生活することに、とても楽しみでワクワクしています！

3年半の私の留学は、自分のことを好きになるために必要な経験でした！支えてくれた両親や兄にはもちろん、愛と厳しさを持って見守ってくださったIYEO広島デスクの皆さんに、今一度心から感謝します！また直接お会いできる日を楽しみにしています！現役留学生あるいは現在留学準備中の人たちのお役に立てることがあればぜひぜひ協力したいので、連絡ください！いつでも力になりたいと思っています。
長くなりましたが、本当にありがとうございました！
お身体には気をつけてお過ごしください。

卒業報告！
「Summa Cum Lade 」の称号で卒業しました！

石川菜野さん（広島デスク）
@ Minnesota State University Moorhead

IYEO広島デスクの皆さん、こんにちは！お久しぶりです。お元気にお過ごしですか？

2021年末、無事Minnesota State University Moorheadを卒業いたしました。
Summa Cum LadeというGPA 3.8 out of 4以上の人達だけがもらえる1番名誉の高い称号で卒業しました。ちなみに私のGPAは3.87でした。

卒業した今、このアメリカ留学は私だけの努力では成し遂げられなかったこと痛感しています。家族、友達、そして吉川さんや八木さん、IYEO広島デスクの先輩方達のおかげで私はアメリカ留学を成し遂げることが出来ました。留学手続きの助けから、ビザの取得、保険の手続きまでいろいろと本当にありがとうございました。本当に自分はみんなあっての自分だし、そうやって生かさせていると身に染みて実感しています。
本当にアメリカに行って良かったと思いました。3年半も居たらアメリカの良いところも悪いところも見えました。でも全部ひっくるめてこの国が好きです。（もちろん日本の食事に勝るものはありませんが） 私のことなので正直、将来何が起こるかはありませんが、OPTを使って一年間はアメリカで仕事をする予定です。

仕事のオファーは先日まではCulinary Project Manager というPosition で就職ほぼ確定でしたが、さすがアメリカ、最後の最後で経費など色々な理由でなくなり、再度の就活の結果、2月からNYCで働くことになりました。Culinary Product Development Chefという名の元でデリバリー専門食品会社の新商品開発、メニュー開発を担う職です。このオファーをもらうまでに他社からオファーをもらうこともあったのですが、自分のPassionate であることができる職を獲得することに専念して就職活動をし続けました。正直なところ9月の中旬から就活的なものを始めたので長い道のりでした。もう二度と就活なんてやりたくないと思うほどアプライし、数々の面接を受けました。

長くなりましたが卒業のお知らせでした。いつも本当に暖かい応援とサポートありがとうございます。日本もまだまだコロナで大変な時期だとは思いますがお身体にはお気をつけください。

アメリカ高校交換留学（AYA）－プログラム完了「ただいま！」
カナダ公立高校留学（AYC）－3年目終了「卒業しました！」

IYEOの高校留学プログラムーAYA,AYC参加者の近況もご紹介！News Avenue前号で「行ってきます！」と出発前の意気込みを語っていたAYA参加者の博多さんがプログラム完了し帰国、また、AYC参加者でカナダで高校卒業を目指し頑張っていた佐藤さんは無事卒業を迎えることができました。

ただいま！
アメリカ高校交換留学は成長する機会

博多照葉さん（広島デスク）- Clear Springs High School（公立）

博多さんは高校2年生の2020年8月から交換留学生として渡米する予定でしたが、世界的に新型コロナウィルス感染症が拡がったため、プログラムが中止。英語が大得意というわけではない彼女は、プログラムへの参加を決意した時から約1年間、受入奨学財団から「合格」の返事を得るため、それまで以上に英語の勉強に力を注いでいたのですが、プログラム参加への切符（「合格」）をやっと掴んだ瞬間、プログラム参加を諦めるしかありませんでした。しかし、翌2021年はアメリカ高校交換留学プログラムが再開となり、高校3年生となっていた博多さんは、悩んだ結果、アメリカ高校交換留学プログラムへ参加することを決意。「プログラムを終えて帰国したら、同級生たちは大学生となっている」という状況を考えても、この決断は彼女にとって、とても大きな決断だったと思います。2021年8月中旬、大雨の日に就学地であるアメリカ・テキサス州へ向けて出発。約10か月のアメリカでの交換留学生生活を立派にやり通し、2022年6月に帰国。アメリカでの生活が始まったばかりの頃は時差ボケやホームシックと戦いましたが、1ヶ月経つ頃には現地での生活にも慣れ、ホストマザーと時に口喧嘩することもあったそうです。最後の期末テストは、成績・素行ともに優秀とのことで、特別に免除となりました。 帰国したばかりの彼女と再会した際、大きく成長していた彼女を誇らしく思うと同時に、準備を始めた頃の彼女の姿を思い出しました。英語力を着けるため、大好きな部活動も休んで、先生方にご指導いただきながら「自分にできること」を一生懸命に努力していましたね。本当によく頑張りました！
以下、博多さんが回答してくれた帰国後アンケートからの抜粋です。

Q. 実際に経験したアメリカ高校交換留学体験は出発前とイメージギャップがありましたか？
まず一番に、自分が留学生扱いされないこと。とにかく自分から話しかけたり、助けを求めないと気付いてもらえないことが多い。ずっと勉強ばかりしているイメージがあったが、遊んだり、旅行に行くなどのアクティビティな時間の方が多かった。むしろ私が勉強しているとホストマザーに遊びなさいと言われることもあった。

Q. 留学生活の中で最も印象に残った出来事は何？
クリスマス。日本とは規模が全然違って、とても楽しかった。パーティーをしたり、プレゼント交換をしたりしてホストファミリーと充実した時間を過ごすことができた。

Q. この留学で最も収穫だったことは？
たくさんの友達ができたこと。帰国してからも何人かの共ドア地とは連絡を取っていて、その中でも新しい発見ができることが嬉しい。

Q. AYAに参加して良かったと思う点は？
成長する機会を与えてくれたから。

現在、博多さんはアメリカの大学へ進学準備をしています。彼女のことですから、今後も彼女らしく地道に努力を続け、自身の“将来の夢”に向かって突き進んでくれると信じています。これからも頑張れ！！博多さん！

おめでとう！
カナダ・BC州の高校を卒業しました

佐藤唯芽さん（札幌デスク）- Langley Fundamental Middle & Secondary

3年前の2019年夏に不安と期待を胸に日本を出発した唯芽さん。カナダでの高校生活は、ほとんどの時間を新型コロナと共に送ることになってしまいましたが、目標に向かって努力を続けていました。素晴らしい成績で卒業を迎えることができましたね。本当におめでとう！

Q. 卒業後の進路は？
帰国生入試で日本の大学を受験します。

Q. AYCに参加して良かったと思う点は？
コロナで大変なことや学校の勉強などストレスも多かったですが、自分に対する甘えがなくなり物事を深く考えられるようになりました。

Q. 卒業を迎えたご感想をお願いします！
この3年間はとても長く、時に辛く感じることもありましたが、その分価値ある経験と人々との出会いがありました部活（バドミントン）やボランティア、生徒会活動への参加も貴重な経験でした。この留学生活を忘れず、これからの人生を踏み出していきたいと思います。私の留学生活をサポートしてくれた家族、友達、IYEOに感謝しています！

3年ぶり！！Academic Year in Japan 高校体験留学生が来日！

日本の高校で体験留学するIYEOのインバウンドプログラムでは、タイ、台湾の高校生を受け入れサポートしています。
コロナ禍で2020年以降は受入休止が続いていましたが、2022年ようやく受け入れを再開することができました。
再開後第1号はタイからの留学生です。IYEO広島本部から届いた到着レポートを早速ご紹介！

清水ヶ丘高校・THARAKHET Maninthorn（ニックネーム「緑」）

コロナ禍で2020年、2021年はプログラムの実施が叶いませんでしたが、10月20日(木)、3年ぶりに日本の高校を体験すべく、タイからの高校生THARAKHET Maninthorn MS、ニックネームは「緑」、がAYJ(Academic Year in Japan)プログラムに参加すべく、広島空港に到着しました！
まずはIYEO広島デスクにて「広島風お好み焼き」ランチ。その後、到着時オリエンテーションを行い、ホストファミリー宅へ。日本語を学んでまだ2年とのことでしたが、なかなかの日本語力！！ホストファミリーや学校の先生や生徒とも何とか日本語でコミュニケーションを取れそうです。
とにかく忙しい初日でしたが、オリエンテーションもしっかり頑張れました！

翌10月21日(金)、THARAKHET Maninthorn MSを受け入れてくださる呉市の清水ヶ丘高校への挨拶。制服などの準備も整えました。10月24日(月)、いよいよ清水ヶ丘高校での学校生活の始まりです！
初日1限目、1年生全員が集まり、彼女の歓迎式が行われました。ドキドキだったことと思いますが、しっかりと日本語であいさつできたようです。放課後、彼女に会って話を聞いたところ、すでに友達もできたとのこと。(名前を覚えるのに苦戦中。) 初めて一人での登校も、駅で清水ヶ丘高校の生徒さんが彼女を見つけて声をかけてくれ、一緒に登校してくれたので安心して迷うことなく登校できたと嬉しそうでした。
学校では、短い休憩時間(授業の合間)に、たくさんの生徒さんたちが彼女の教室に話をしに来てくれたとのこと。校長先生の計らいで、クラスでは、クラスメイトがバディ(Buddy)として彼女の高校生活をサポートしてくれます。担任の先生(数学)もジェスチャー等を巧みに交え、大切な連絡事項を伝えてくださっているそうです。
クラブ活動については、すでに料理部に誘ってもらったことから入部を決め、もうひとつぐらい部活がしたいと検討中なのだとか。

清水ヶ丘高校の皆さんのおかげで、とても良いスタートを切ることができました！受け入れていただいた清水ヶ丘高校の皆さま、西谷家の皆さま、来年7月の帰国まで、サポートどうぞよろしくお願いいたします。

情報

日本・グローバル政策の方向性とトビタテ！留学JAPAN 第2ステージ

コロナ禍で減少した外国人留学生数、日本人の海外留学生数を回復させようと文科省は7月26日、高等教育を軸にしたグローバル政策の方向性を取りまとめました。今後5年をめどとして双方をコロナ禍前の水準に戻すことなどを目標に、次の3つに取り組むと発表されました。

①戦略的な外国人留学生の確保
②産学官あげてのグローバル人材育成
③大学等の真のグローバル化を進める基盤・ルールの整備

①については、新型コロナの影響で減っている外国人留学生について、このまま受け入れが停滞すれば、社会全体に影響しかねないとして、5年後をめどに少なくともコロナ禍前の水準に回復させたい考えです。このため、重点的に受け入れる分野を時代や社会のニーズに合わせて見直すとともに、日本語教育や企業のインターンシップを充実させて、就職や起業の支援を強化することにしています。

また、②関連としては、日本人生徒・学生の海外留学強化、支援として、トビタテ！留学JAPANを第2ステージとして再開することを8月5日に決定し、10月12日に募集要項がリリースされました。第2ステージはグローバルリーダー育成を目的に、特に高校生コースは前期に比べ変更点がいくつか有注意が必要です。募集人数は、高校生(第8期)700名、大学生(第15期)は250名です。 トビタテの詳細はこちら https://tobitate.mext.go.jp/nextstage/

出典：NHKニュースオンライン7月28日

文科省「「トビタテ！留学JAPAN」第2ステージ 「新・日本代表プログラム」初の派遣留学生を募集」

情報

世界大学ランキング2023！日本からは117校がランクインも最高位はダウン⤵⤵

イギリスの高等教育専門誌Times Higher Education（THE）が日本時間10月12日にTHE世界大学ランキング2023を発表しました。このランキングは、教育、研究、被引用論文、国際性、産業界からの収入という観点から各大学のスコアを算出、順位化したものです。

トップは7年連続でイギリスのオックスフォード大学、2位はアメリカのハーバード大学。日本の大学は100位内には2校が入り、東京大学が2021年から4ランク下がった39位でトップ、68位には京都大学が入りました（7ランクダウン）。10位までのランキングは、下記のとおりです。10以内に一番多くランクインした国は、今回もアメリカでした。

◆THE世界大学ランキング2023

順位	大学名	国
1	オックスフォード大学	イギリス
2	ハーバード大学	アメリカ
3	ケンブリッジ大学	イギリス
4	スタンフォード大学	アメリカ
5	マサチューセッツ工科大学	アメリカ
6	カリフォルニア工科大学	アメリカ
7	プリンストン大学	アメリカ
8	カリフォルニア大学バークレー校	アメリカ
9	イェール大学	アメリカ
10	インペリアルカレッジロンドン大学	イギリス
略		
16	精華大学	中国
17	北京大学	中国
18	トロント大学	カナダ
19	シンガポール大学	シンガポール
略		
39	東京大学	日本
68	京都大学	日本

出典：THE World University Rankings 2023

全ランキングの情報はこちら➡

連載：
世界のお祭り＆祝日

メキシコのお盆「死者の日」はカラフル！

日本のお盆に似たメキシコの「死者の日」。2,000～3,000年ほど前にメキシコで始まった「死者を迎えるお祭り」です。スペイン侵攻後、カトリックの影響を受け「諸聖人の日」である11月1日と2日に行われるようになったとのこと。（地域によっては前夜祭として10月31日から始めることもあります。）2018年に公開されたピクサーの長編映画「リメンバー・ミー」の元となった行事でもあります。日本のお盆に近い風習ですが、「死者の日」はカラフル！「オフレンダ」と呼ばれる色彩鮮やかな祭壇が各家庭の玄関先や商店、公園などに飾られ、ガイコツの仮装をした人々や観光客、彼らを目当てにした露天商が町中を埋め尽くします。また、「死者の日」の花である濃橙のマリーゴールドが町中に飾られ、メキシコの音楽を演奏する楽団「マリアッチ隊」によるバンド演奏もあり、町中がマリーゴールドの香りと音楽で包まれます。ちなみに1日は子供の死者を迎えるためにチョコレートなどのお菓子を、2日は大人の死者を迎えるため酒などを供えて、故人を知る人が集まり思い出を語り合います。

「死者の日」の一番のモチーフといえばガイコツ。そもそもメキシコでは、ガイコツは全ての人の将来の姿であるという考えから、古くから祖先のガイコツを飾る習慣がありました。

祭壇に飾るガイコツの人形もカラフルで可愛く、ガイコツの小物やグッズなども販売されています。海外の知らない文化を知ることができるのも映画のいいところ！　まだ「リメンバー・ミー」を観ていないという人は、秋の夜長にぜひ！

報告：中高生向け海外留学オンライン説明会開催

昨年4回シリーズで実施した海外留学に関するオンライン説明会の好評を受けて、今年は10月29日に中高生、保護者を対象としたオンライン説明会を開催しました。オンラインはお住まいの地域に関係なく、どこからでも参加できるのが最大のメリット。今回も北海道、宮城、東京、愛知、兵庫、広島など日本全国から、また海外からの参加もありました。当日は、講演「海外留学の効果」、高校留学参加者による体験談、そして中高生年代の留学プランを詳しくご説明。終了後アンケートでは「参考になった」という回答がたくさん！来年も「参考になる」「役立つ」情報を説明会等で発信します！

お知らせ

IYEO新メンバー！！ 福山＆千葉連絡カウンターのご紹介

2022年の嬉しい出来事のひとつ、それはIYEOに新メンバーが増えたこと！新しい連絡カウンターからのご挨拶を紹介いたします。

★福山連絡カウンター

福山連絡カウンターのチアーズイングリッシュは、広島県東部(福山・尾道)で英会話＆英語学童を開校しております。留学経験のある日本人講師と外国人講師とともに、インターナショナルな環境で毎日新しい発見の連続です！！レッスンに加え、留学でしか経験ができない人生の豊かさを多くの方々に知っていただくため、スクール内外を問わず広島県東部でIYEOの情報をお届けしております。お近くの方はお気軽にお問合せください！

★千葉連絡カウンター

みなさまこんにちは。
千葉連絡カウンターの中浜と申します。
留学を考えている皆様！
人生において留学は、大きな通過点ですよね。
私はバンクーバーの大学に行っておりましたが自分の人生に多大の影響がありました。ビジネスマンとして、英語講師として、留学の先輩として、多角的なアドバイスをできれば最高と思っております。留学前、留学中、留学後をしっかりとプランニングして最高の留学生活を迎えましょう。

活動報告＆活動予定

【活動報告】

3月27日(日)＆7月24日(日)
アメリカ大学奨学金留学説明会 開催（広島）

3月12日(土)＆8月6日(土)
アメリカ大学奨学金留学説明会 開催（札幌）

6月7日(火)
札幌日本大学高校ボランティア留学説明会 開催（札幌）

6月25日(土)
尾道高校留学説明会(広島) 開催（広島）

8月中旬
アメリカ大学奨学金プログラム参加者出発

10月4日(火)
イギリス大学進学説明会(札幌) オンライン開催

10月20日(木)
AYJ2022参加者THARAKHE Maninthorn MS
タイから到着（広島）

10月29日(土)
中学・高校生のための海外留学説明会 オンライン開催

10月30日(日)
英語祭り「English BLAST!!」開催（福山）

11月16日(水)
広尾学園中学校修学旅行「平和学習」講演（広島）

11月22日(土)－24日(月)
広島経済大学国際スポーツサロン
「スポーツ庁名誉顧問(タイ)講演」協力（広島）

11月29日(火)
IYEO年次総会 オンラインにて実施

【活動予定】

「アメリカ大学奨学金留学・春の無料説明会」を2023年3－4月に開催します。詳細は、決まり次第IYEOウェブサイトに掲載いたします。

編集後記

今年も残すところ1か月、街は色とりどりのイルミネーションがきらめいています。新型コロナウイルスのパンデミックから約3年、様々なイベントが中止された2020年、2021年。今年は、お祭りやハロウィンなどのイベントも復活、また各国の入国規制の段階的緩和により海外に出かける人も増えるなど、マスク越しながら人々にも少しずつ笑顔が戻ってきた1年だったように思います。来る2023年が皆さまにとってより笑顔のあふれる1年となりますように。どうぞよいお年をお迎えください！

★News Avenueバックナンバーはこちら https://www.iyeo.org/news_avenue/

季刊誌 「IYEO News Avenue Vol. 48」2022年11月30日号
発行 青少年異文化交流推進協会 － JAOS 一般社団法人海外留学協議会会員
本部 〒730-0052 広島県広島市中区千田町2-1-2
TEL 082-246-9400 FAX 082-243-1849 Email info@iyeo.org
https://www.iyeo.org

編集 八木ゆう子（IYEO広島本部） 青木晶子（IYEO札幌デスク）